

会員リレーコーナー

どうも
しばらくです



今回登場された会員からバトンを渡された会員の皆さんは次回の掲載になりますのでよろしく願います。

東北電友会会報 編集委員会
※氏名の後の（ ）は退職年を示す。



五ッ橋クラブ
高石 茂(平16)

からのバトン



五ッ橋クラブ
山下 照雄さんへ

三ッ谷さん、ご無沙汰しています。お元気でご活躍の由、何よりです。その節は大変お世話になりました。当時は、会社全体が変わろうとしている時で、特に私たち

が担当していた部署は「トラヒック管理」から「トラヒック営業」へと移行し、トラヒック商品販売を通じて営業マインドの醸成に取り組んでいました。お互い若かったの何とかが乗り越えてきました。皆さんの奮闘ぶりには頭が下がりました。加えて、私の拙いマネジメントを思い起こすと汗顔の至りです。

あれから30年。様々なところで働き、多くの方々にお世話になりました。色々ありましたが、こうして投稿できているのも縁のあった方々のお陰で「感謝」の言葉があるのみです。さて、近況ですが、N.T.T.を退職し第2の職場に移った辺りから山歩きに凝りだし、還暦を迎え東京に転勤を命ぜられた時も職場の上司や同僚の皆さんと

近郊の山を沢山登らせてもらいました。本当にいい思い出です。

仙台に戻り電友会に勤務してからは、山の会を作り、OB仲間と近郊の山々を活発に歩き回っています。また、宮城蔵王ガイド協会に所属し四季を通じて蔵王の案内にも一役買っていました。令和3

年6月によりやく仕事も終えたことから、7月から9月の間、宮城県臨時職員として「蔵王国定公園巡視員」となり、月の半分は蔵王山域を彷徨していました。晴れの日もあれば、濃霧や強風、雨の日もあり、3か月間、様々な顔の蔵王に接することができました。これまでの山歩きでは体験できなかったことも多く満足度の大きい日々でした。蔵王は、お釜ばかりではなく、たおやか嶺の縦走や高層湿原に咲く多彩な高山植物など魅力に溢れた山です。宮城の貴重な資源として、これからも体力の続く限り守っていければ良いと思っています。

次の方は、私が仙台支店で大変お世話になった、当時の支店長の山下照雄さんにバトンをお渡しし

たいと思います。現在は広島県にお住まいで、お会いする機会も少なくなってしまうましたが、是非近況などお聞かせいただければ嬉しいです。

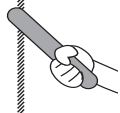


蔵王連峰の北端 標高1485mの雁戸山山頂にて



五ッ橋クラブ
鈴木 利幸(平20)

からのバトン



五ッ橋クラブ
吉田 博幸さんへ

毎年楽しみにしている三陸での

魚釣りに誘ってくれる小野祐一さんからバトンを受け取りました。

昭和47年に入社し、退職するまで46年、その間出会った多くの方々にお世話になりいろいろな経験を積み、今の自分があると、改めて感謝しております。

ストレスフリーの今は、もっぱら趣味に勤しんでいます。ツーリングは現役の時から趣味。時間がある今は新緑の香りの山へ、また紅葉の絨毯を眺に、時にはフェリーに乗せて、また最近では神社、仏閣などへも足を伸ばし走らせています。目的地で地元の方と一期一会の飲みニケーションもバイクの一人旅を愉しいものにしてくれます。家で待つ家族には、地元の方から聞いた名物と土産話を持ち帰ります。

もうひとつは体力維持のためテニスをやっています。参加することには意義があるというレベルではありますが、昨年はサークル仲間とペアを組み大会で入賞することができました。自分なりの目標に向かい達成感も味わえます。仲間とは30代から80代まで老若男女。テ

ニス以外の話題も豊富で精神的、体力的に刺激を受けています。

70歳を前に「健康年齢」や「エンディングノート」という言葉が気になり始めてきました。「生きている」といろいろな出来事があるけれども、何事も常に前向きにとらえて進めば人生も陽の回転をしますよ」と、ある方の言葉ですがポジティブに、そしてアクティブに過ごして行けたらと思う今日の頃です。

次のバトンは、入社したときからこれまで公私にわたり、お付き合いいただいている歌やゴルフの上手な吉田博幸さんにお渡しします。



電友あさか会
信太 三千雄(平14)

電友あさか会

中島 功さんへ



今年は昭和96年です。秋田の柴

田さんとの出会いから50年。半世紀の節目の年に当たります。そんな折「信ちゃん、電友会報、会員リレーコーナーのバトンを受け取ってくれないか」との突如の電話。一瞬困惑するも、半世紀来の悪友？ 飲友？ からのなので、快く良く引き受けました。

56年前の昭和40年4月、秋田生まれ秋田育ちの私が、福島県の「日本電信電話公社・会津坂下電報電話局」に採用となったのです。いわゆる「自動改式要員」です。採用職種は「特別社員の電話交換職」でした。

仕事内容は「手動式磁石交換機の男性交換手」です。電話交換手と言えば、当時は女性の職場が一般常識でしたが、「電話の自動化」が当時の電電公社に課せられた「一大使命」でした。手動式電話からダイヤル式自動電話に切替わる大きな「時代の節目・背景時」に採用となったのです。

男性の声で「呼に応答」するものですから、びっくりされたり、珍しがられたり、職場では先輩お姉さん交換手さん達から「坊や、

坊や…」とかわいがられたりと：いろいろありました。感謝・感謝しかありません。本当にありがとうございました。

その「会津坂下電報電話局」も1年半後に自動改式となり、各自、職場配置転換となりました。

私はそのまま福島県に居残り「石川電報電話局」へと転勤になりました。秋田出身の私が、そこが「永住」の地になるとは、当時は、全く想像していませんでした。

石川電報電話局在職中は、青春時代ど真中を謳歌しつつ、次の職場仙台へ転勤。その転勤2回目に出会ったのが冒頭、バトンタッチを受けた千秋クラブの柴田さんです。

あれから50年：長かったようで短く感じられる、親密なる親交は今でも続いています。柴田さんとは何年か後に、また職場を一緒することとなりました。

仙台、郡山、福島、原町（南相馬市）、二本松…等の各局所では、それぞれの思い出が多々あります。互いに、あのころは、若かった…です。良き先輩、良き同僚との出

会いを大切に、皆々様に感謝申し上げます。

転勤を繰り返すこと13回目のNTT郡山支店で退職となりました。

次のバトンは、仙台でお世話になり、その後もいろいろと相談事にもものつて頂いている電友会あさか会の中島功さんにお渡ししますので宜しくお願い致します。



電友あさか会

白田 敏勝(平15)

からのバトン

千秋クラブ 千田 育男さんへ

バトンを頂いた星さんには、特

に退社以降種々お世話頂きまして「居」を構えてます郡山市は出生地でもなければ勤務経験もない地で、以前ご指導頂いた諸先輩や友・知人が若干しかおらずの状況。今後の第二の人生送るに当たり、一抹の不安抱いてた折、星さんから電友会活動のお誘いを頂き、こ

れが機に郡山エリアを中心に多くの方々との交わりが得られたことに感謝しているところです。

電友会創設の主たる目的には、会員相互間の絆を深めつつ各個々人がより充実した第2の青春を謳歌するための有形、無形の支援を行っていくことにあるものと独りよがり理解してますが、私などは各種サークルに入会するなどして、正にその恩恵に預かり、相応に実のある生活を送っているなど感じておるところです。

サークル等に参加されていない会員の皆さんは、種々の機会に是非参加なされたらいかがでしょう。有意義な日々送れるものと勝手ながらに思ってますが。

ところで、昨今は支援やら介護を必要とする高齢者に接する機会が多くあり、後期高齢がまぢかに迫る自分の今後の有様を思うにつけ、他人に迷惑かけない健康寿命の延伸を如何に、が最大の懸念事項。

次のバトンは、東北支社在勤中は昼夜を問わず苦楽を共にした千秋クラブの千田育男さんへお渡し

しますので、宜しくお願いします。



盛岡電友会

鈴木 平人(平22)

からのバトン

盛岡電友会 村上 御幸さんへ

人生を振り返る機会をいただきありがとうございます。でもそんな歳になったかと思うと少し寂しいような気も…太田守さんとは水沢でお会いして以来、お付き合いをさせていただいております。当時はNTTの体制が毎年のように変化しており、その対応で毎晩夜遅くまで一緒に過ごしたことは、苦しくもありまた楽しくもあり生涯忘れることのない良い思い出となっています。コロナが落ち着いた時には、またいつもの懐かしい面々とお会いする機会を設けたいと思っていますのでよろしくお願ひします。

私は釜石電報電話局を振り出し

に機械、企画、総務、営業、そしてNTT退職後はソルコで派遣なご様々な仕事に携わらせていただきました。良く言えば何でも屋ということですが、極めた仕事がないということでは少し残念な気持ちもあるところです。そんな私ですが、大きな転機は40歳に手が届こうとしていた頃の共通業務への職転だと思えます。水沢が地元とはいえ一からの仕事は迷惑をかける毎日で皆さんには辛抱強く教えていただきました。また「八つのお願い……」などのビデオ研修は新鮮で強く印象に残りその後の歩みに大きな影響を与えてくれたと思っていますし、そのことで多くの方との出会いに恵まれてきたことは私にとって何事にも替え難い宝物となっています。

今はこれまで少し？家庭を脇においてきていましたので、ゆっくりと旅行をと今更ながらに妻へのゴマすり計画を立てていましたがコロナが天から舞い降りてきましたので少し先延ばしせざる得なくなりました。今は健康増進を兼ねて空気の良い山里の実家(空き家)

の後片付けなどに動きだしているところですよ。

次のバトンは、私が慣れない営業でいつも元気と癒しをいただいた村上御幸さんに渡ししたいと思っています。いつも明るく元気で誰からも好かれてる村上さん、今も森林ボランティアやられてますか？



岩手支社から盛岡支店にかけて仕事を共にした亀ヶ川勇一さんから6月末に電話があり、電友会の会員リレーコーナーで次のバトンを熊ちゃんに渡したい、とのこと。を伝えられました。聞くと、バトンは藤原登代治さんから渡されたとのこと。私は電友会には入会したばかりで、リレーコーナーなどは知る由もなかったのですが、快

く引き受けさせて頂きました。

思い起こすと、当時ASK活動が盛んなころ北上電話局代表の亀ヶ川さんのはきはきと発表している姿が格好よく今でも思い出されます。平成6年6月に岩手営業所が拠点廃止になる時、一緒に仕事をしないか、と声をかけられ盛岡支店設備運営担当で岩手の線路設備更改計画を検討したことがNTT人生の1つの岐路だったと思っています。

東北電友会会報の投稿の機会を頂いたので、東日本大震災で高橋進さんと共に被災者へ心温まる支援をしたことを紹介させて頂き、次のバトンを私がいつも目標としていた、高橋進さんに渡したいと思います。

2011年3月11日の発災後、何日か経って高橋進さんと私は大船渡の細浦地区の被災調査を行っていました。発災当日、私は地元峰岸地区公民館(避難所)で一晩を過ごしたのですが、そこが、どうしても気になり、高橋進さんと車の通れない状況の中、徒歩で公民館の様子を見に行きました。

そこには、津波で家が流された地域の人たちが寄り添っている光景でしたが、ちょうどお昼時になり、私たちには食べ物もなく腹が減ったな一と思っていたところ自治会の母さんたちから「腹減ったべから、食べろー」と、おにぎりを出され、ごちそうになりました。

避難所の公民館には十分な食料もなく、もちろん電気・水道も使えない中、皆で持ち寄った米を沢水で研ぎ、薪で米を炊き上げている状況を見ると、ごちそうになったおにぎりで、胸いっぱいになりました。

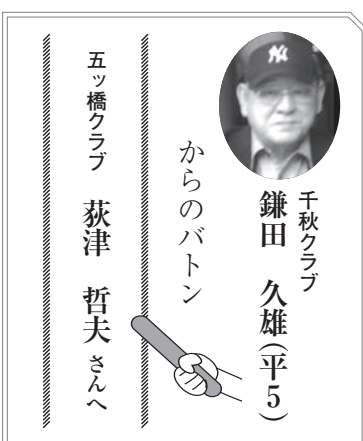
すると高橋進さんが突然「1か月以内に必ず、峰岸地区の皆さんに会いにきます。」と、お母さんたちに約束したのです。

そして発災から1か月後の2011年4月10日、北上市江釣子6区自治会から大勢の人がマイクロバスで、峰岸地区公民館にやってきました。バスからは米や野菜、銘柄のお酒など沢山おろされ、杵臼やガスボンベ・コンロもおろされて、餅つきが始まり、あんこ、きな粉、ずんだ、クルミ、納豆な

ど色々な餅を振舞って頂きました。峰岸地区の皆さんは、もちろん感謝・感激です。

駆けつけて下さった江釣子6区自治会の方を拝見すると、高橋進さんの奥様、会社の先輩、高橋浩生・愛子さんご夫妻、花巻東高校野球部・佐々木監督のお父さんもおられました。その後、交互に場所を変えて交流会を行うこととなり、峰岸地区の高台移転が完了する2016年11月16日まで年2回、合計で10回交流会を行いました。

北上で交流会を行う時はNTTのOB・OGの方が沢山駆けつけて頂きました。地元、峰岸地区のみなさんに代わり、感謝申し上げます。ありがとうございました。



五ッ橋クラブの小松幹男さんからバトンを受け取りました。

小松さん、貴方とは能代局で会いお互い苦労しましたね。その後、仙台学園でも同じ教官として大変お世話になりました。

ところで貴方も大変な難病を患っていると伺い心からお見舞い申し上げます。また東日本大震災でも被害にあわれたそうで併せてお見舞い申し上げます。

私は学園の教官から秋田電気通信部線路保全課総括係長、その後東北電気通信局建設部監督、そして保全部保全課第一保全係長を歴任し、昭和60年のある日突然田島電報電話局線宅課長に任命されました。

労使関係で名を轟かせた田島局と聞き当初は驚きましたが、会って本音で話し合いながら作業を進める内に心が通じ合い、今では忘れられない思い出深い勤務地となっています。2年後福島支社の線路工事課長を命じられ線路工事課のある郡山に異動しました。

その後、組織改革により郡山第2施設部長に任命されました。東

の郡山、西の長崎として名を轟かせた郡山でしたが、1番の思い出は郡山最大の工業団地がある芳賀分局の孤立です。分局前の道路工事で中継ケーブルが切断され孤立したことです。福島支社長と協議の結果、復旧工場は直営で実施することになり24時間体制で完成させました。郡山局の労務、総務担当を始め関係の皆さんには大変お世話になりました。心から感謝しております。

私はその後秋田支店へ異動し、建設部長を2年、角館支店長2年を経験し平成5年54才でN.T.T.を退職しました。その後60才まで工事業界でお世話になりました。

80才を超えた一昨年、心臓病で2回入院、昨年は1月4日から再入院し治療に専念しました。退院後「身体障害者1級」の手帳を交付され活動も制限しています。

次のバトンは保全部時代に共に苦労した、五ッ橋クラブの荻津哲夫さんをお願いします。

ひとくちメモ

OB 関連の問合せ先

NTT企業年金基金に関すること

NTT企業年金基金

フリーダイヤル ☎ 0120-372-547

NTTグループ規約型企業年金基金に関すること

企業年金ビジネスサービス

フリーダイヤル ☎ 0120-563-976

NTT健康保険組合に関すること

NTT健康保険組合

フリーダイヤル ☎ 0120-375-617

相互扶助部、火災共済等に関すること

電気通信共済会 福利厚生お客様総合センタ

フリーダイヤル ☎ 0120-137-294 (ヒトミナフクシ)

会友コーナー

文芸

俳句

短歌

川柳

詩

随想

文芸欄



短歌

五ッ橋クラブ

小坂 仁

陽が沈む あなたと出会った 喜びは
八十路越えても まぼろしに映える

時は廻り日は移る天に召されて三十年
まぼろしの 妻にめぐり逢いたい



仙南OB会

杖ついて 腰痛こらえ 墓参する

優しき人ら 道ゆづりくる

遠き日に 習いて花が 庭に咲く

名前忘れて 不甲斐なき弟子

ステイホーム テレビ番組 追うだけの

一週間は すぐ巡り来る

俳句

仙南OB会

颯風の来ぬ間に稲刈り終わればと

大庭美智子

喘息に効くと榎檀酒作りし母
友メール野牡丹の色鮮やかや
福島地区電友会

関戸 武

雪を着し手で押し開ける終電車
まとまらぬ彩の意地あり柿紅葉
逢ひたきを秘めて今年も賀状書く

福島地区電友会

加藤 良栄

曼殊沙華 墓それぞれに咲いてをり
物忘れ多き卒寿や秋彼岸
秋ざくら紅白に庭飾りをり

弘前地区電友会

菊池 つる

枯蘆の折れたるものと傾ぐもの
蕭然と風吹き渡る枯野かな
暮早し仲良き友とをればなほ

弘前地区電友会

倉谷 景子

肩回すけふ雪晴れの岩木山
まだ誰も知らない明日初暦
待春や足跡もなき無人駅

川柳

仙南OB会

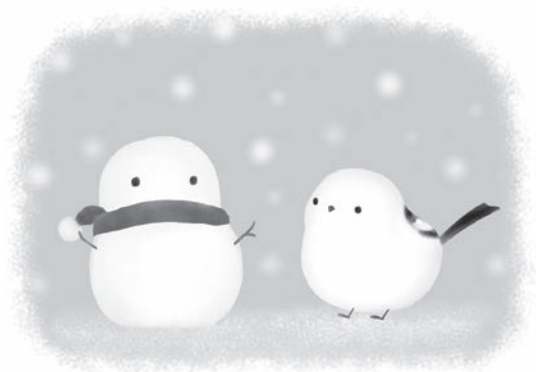
大庭美智子

コロナ禍や友とメールで域巡り
あな嬉し柔道お家芸甦り
暗きこと多き日にメダルラッシュあり

千秋クラブ

柏谷 武

芋の子は豚か牛かを嫁に聞く
コロナ明け採用先を一人旅
留守電にコロナ見舞いと吹きこんだ



詩

盛岡電友会

エアコンの唄

堀根 麟太郎

寒いとき

暑いとき

助けてくれるエアコン

ああエアコンは

人々を幸せにする

今日もまた

エアコンつけて

熱中症を免れる

ああエアコンは

人々を幸せにする

手がこごみ

冷え切った身体

温めてくれるエアコン

ああエアコンは

人々を幸せにする

会友コーナー作品募集

会報編集委員会では会員の皆様からの原稿を募集しております。

○短歌・俳句・川柳など
〈お一人3首(句)以内〉

○随想・旅行の思い出など
〈1,200字以内/年1回掲載※〉

※ただし、投稿数が多い場合は次号に持越しとさせていただきます場合があります。

【お問合せ・連絡先】

電友会東北地方本部

▶ 電話(022)212-1443 ▶ FAX(022)212-1444

▶ E-mail: keyaki@cocoa.ocn.ne.jp

随想



ゴルフと共に・・・



五ツ橋クラブ

千葉 詔市

今年、令和4年を迎え、25歳から始めたゴルフは55年目に入る。東京葛飾区の江戸川矢切の渡しの傍で始めた。都経営の5ホールミニゴルフ場で同僚に教えられ、よく利用した。料金は500円で回り放題。プレーの合間には矢切の渡しを渡ったり、近くの帝釈天をお詣りした。半年間はゴルフ場に出ることを禁じられ、「ゴルフとは走ることだ」とプレーを急がされた。高校時代硬式野球の経験を持つ私には他人より飛ばしたり真心に当てる自信があり、近くの練習場のシングルプレーヤー（ハンディ8）、にも5年くらいであった。元関東プロ優勝の三田鶴三先生の指導を受けたり、アシスタントプロのゴルフスクールに通ったり、宮城県ゴルフ連盟研修会での錬成に励んだ結果、平成17年63歳の時に、公認ハ

ンディキャップ「4・9」をいただいた。

ところが、その翌年から年金受給者になるとともにゴルフ予算（小遣い）は嫁さんに削られてプレーにも練習にも励めなくなった。また椎間板ヘルニアとか脊柱管狭窄症、急性胆嚢炎と病氣・ケガと友達になり、ゴルフ技術は消え去り、ハンディも「17・8」と急降下。ドライバーは当たらず、アプローチはシャンク、バンカーは10回叩いても出ず、このコンペでもブービーメーカー争い。でも私は諦めない。新しいゴルフスクールにももう3か月通っている。クラブも買い替えた。接骨院にも4ヶ月通った。「80歳でスクール通い？」や「今更クラブ変えたって？」との声にも耳を貸さず「今年はエージシユート！」にむかってゴルフ人生まっしぐらだ。

「特殊詐欺電話撃退装置」を付けました



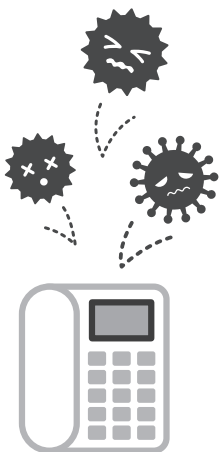
栗原クラブ

後藤 政行

昨年6月のある朝、何気なく新聞を見ていたら、宮城県警察本部の「特殊詐欺電話撃退装置購入費補助金交付について」との記事を目にしました。電話による特殊詐欺被害には

絶対遇わないようにと常日頃思っていましたので、早速所轄の警察署に電話して申し込み、なんとその日のうちに担当署員がデモ機を設置。数日間状況をみて、その間にデモ機と同じものをネットで購入し、警察署に所定の申請書を提出しました。数日後、担当の署員の方が確認に来て、「宮城県第一号でした」と。多分警察署としても、鼻が高かったのかも。その後、時々装置の録音を確認してみますが、確かにチョン切り着信録音が何回もあり、これが特殊詐欺かと、ほくそ笑んでいます。

電友会栗原クラブでは数年前に、警察署にお願いして「特殊詐欺」についての講話をしてもらいましたが、最近我が町でも特殊詐欺と思われる怪電話が横行しているとのこと。電話での被害に遇わないように気を付けてはいるものの、何せ高齢によるボケで被害に遇わないとも限りませんので、こうしたハードの対策も必要ではないかと、一人で納得しているこの頃です。



さよなら「チョコちゃん」

電友吾妻会 大塚 美和子

どちらが先に「さよなら」になるかと思いつつ、仲良く生きてきた愛犬チョコが、90歳の私を残してとうとう先立ってしまった。

16歳と2ヶ月、人間にするとちょうど私の歳と同じくらいというから、結構長生きしてくれたと思う。

電友会会報誌にも、幾度か登場したので、犬好きの方から「チョコちゃんは元気かい？」と声をかけられ、何となく愛犬家の仲間入りの気分で、お互いに犬自慢などをした。

若くして突然逝ってしまった息子が、孫と約束していた「犬を飼って一緒に遊ぼう」が実現したのは、悲しみも癒えぬ1ヶ月後、生後2ヶ月のまだ乳離れもできない、掌に乗る位の大きさ。孫たちの喜びようは大へんなものだった。

元気で賢くて、お行儀のよいチョコは、家族の一員として、娘のように可愛がられ、近所の子どもにもすぐ仲良しになった。孫たちは学校へ行く時は「チョコ行ってくるよ」帰宅の時は小走りに「チョコ只今!!」と挨拶はチョコ向きに変わってしまった。

日中は私の側から離れず、掃除の時は足からまり、散歩の時は私を守るようにピタリと付き、暇な時は出窓に座って外を走る車を飽きることなく目で追っていた。遊んで貰いたい時は広げた新聞に手足を伸ばし、私が読めないように邪魔をして「遊んで」「遊んで」と催促する。ぬいぐるみの玩具を遠くへ投げやると、脱兎の如く走って取ってくる。投げては拾い、投げては拾いで自慢そうにするが、私の方は手が痛む程で参ってしまう。そんな毎日が楽しかった。

進学のため家を離れた孫は、毎日のようにスマホから声を送ってきた。声だけ聞いて姿が見えないので焦って探し回る姿が可愛くて家中の笑いを誘った。

私が日に日に老化してゆくのと同じようにチョコの老いもだんだん進んだ。耳が遠くなり、目も白内障のように曇り始めた。仙台上犬専門の眼科があると聞き、月に1度孫の運転する車で高速道路を往復したが、思うように治る事はなく進行を抑える程度だった。大好きな散歩の距離も半減し、食事の量も少しずつ減って、走る事は殆ど無くなった。

諸行無常の世にあって、いつかは別れの時がくる事は覚悟していたが、私はチョコの死を見たくないで「どうぞ長生きして私の代

わりに皆を見守っておくれ」と祈っていた。

16年余りという長くて短い歳月はいつ過ぎ去ったのだろう。穏やかな秋の日を浴びて寝てばかりいたチョコが、虫の音が聞かれる9月10日枯葉が散るように静かに目を閉じてしまった。孫たちの呼ぶ声も聞こえているのかいないのか、家族全員が揃ったのを見届けて、安心したように花の棺に納まってしまった。チョコちゃんにありがとう。さようならチョコちゃん。

米寿迎・あんなことこんなこと



電友あさか会 熊谷 永次

88歳を迎えても例年とおりで特に感激はありませんでしたが、子供達からも「米寿ですな」と云われると特別な「歳」なんだと思うようになりました。これを機に自分の来し方を振り返って見ると、昭和の激動時代を思いだされます。昭和15年小学校に入学しましたが、その後、「国民学校」と改称しその頃からあの過酷な戦争に突入し学校は疎開してきた工場になり校庭は大豆畑に、勉強は「お寺」で学びました。

戦後の復興期には卒業したばかりの生徒は「金の卵」ともてはやされ郷里を離れ東京方面に就職しました。

親友もその1人として出立することとなり出発の日私がホームで泣きそうな顔で見送っている。「心配するな・元気でな」とニコニコ笑って手を振り上野行汽車に乗りましたがその数年後に死亡の知らせがあり一生忘れる事はありませんでした。昭和26年高校卒業し「仙台電気通信学園・電信科（モールス通信）」に入り、卒業後は赴任先が決まり、夢と希望を抱き実務に就くこととなりました。電鍵の前に座った1日目、手痛い試練・それは通信相手の送信速度が速く受信が追いつけず再送信を依頼したところ「へボ！代われ！」との一点張りで相手にされず自尊心を碎かれ悔しい思いをした事を鮮明に覚えています。

今は、草花を植え庭木の剪定や散歩、友人との談笑など、平凡で静かな生活を送る中ですが、周囲の人達から「幸せですね」と云われる時があります。私には実感がありませんが、現役の人達が厳しい競争社会の中で頑張っているのにこんな悠長な生活をしていてよいのだろうかと思うことがあります。

喜寿の弁



電友あさか会

品川 萬里

一筆啓上の機会を賜り光栄に存じます。

来る12月19日には喜寿を迎えます。家系的には男子短命（父、伯父ともに59歳で逝去）。還暦の年には、自分で勝手に還暦祝を企画し甥姪を招待。皆快く集まってくれ、記念品まで戴きました。

以来17年。2021年4月には、40の手習いならぬ、喜寿（数えで）の市長選挙。次の4年の役目を戴き、目下その課題を自ら設定し、4年の道も一歩から、と日々努めています。

4年のエンジンには、NTTグループが肝心の役目を果たされるDX（デジタルトランスフォーメーション）。

2025年、2030年、2040年、2050年と目標年次がセットされている我々世代は、水前寺清子さんの三百六十五歩のマーチではありませんが、一日一歩、三歩進んで二歩下がる事があっても、デジタルで「1010（イチ・ゼロ・イチ・ゼロ）」と進んでいかなければなりません。

D60、D70がISDNの旗手になって40年。ISDNはIoT（モノのインターネット）

に变身。

iモードのiは、iフォンのiに。

昔々の公衆電気通信法からすれば、iフォンは他人の通信を媒介する電気通信交換機、端末が交換機の役を果たしています。

スマホが交換機に、スマホユーザーが通信事業者に！これが、喜寿の感想です。

喜寿を迎えて



電友あさか会

馬場 光政

この度は喜寿のお祝いを頂き心から感謝申し上げます。お陰様で喜寿を迎えられたことは家族始め皆様方々のご指導とご支援があったからこそと感謝しています。私は、「色々な環境や立場の中での苦労や栄光は人生の糧」としてこれにしがみつくとではなく、退職後は自分なりの時間を自由に上手く費やしていることを幸せに思っており、またこれまでの人生は儲けものと思っています。これからの人生は自己肯定感を持続し細やかな希望や夢であつても成し遂げる事を前提に、それらを大切に好奇心と意欲をもって過すことにしています。ややもするとこれから先の高齢

や健康等の不安から自分を惨めにしたり、諦めておりませんか！否定的な考え方に成ると精神的・肉体的にも弱って来ます。「いつまでも元気でいたい！」と望んでいるならば、当り前の事をあたりまえの行動に移すことだと思っっています。人間は他の動物に無い考え方や行動により他に左右されることなく自由に自分の生き方が適えられるのです。「病は氣から」と申しますがピンチをチャンスと受けとめ「元気であれば何でも出来る」を念頭に、趣味等に費やし「無の世界」こそ楽しさや笑いや喜びがあります。感動は幸せホルモンを放出し、更なる快感で心も愉快に成ります。

どうしても「面倒くさい」「長続しない」と自分で承知しながら簡単で楽な近道を選んでいけば結局は弱化へ方向に向かうことになるのではないのでしょうか。また、健康で長生きして美味しい食物を食するなら自らの行動を惜まず、自分の健康の為に病気を早期発見、早期治療の為にまず一歩踏み出す事が肝要です。明日の目的や希望があれば楽しい生き方が出来て人間的な終着駅に着けると信じる今頃です。

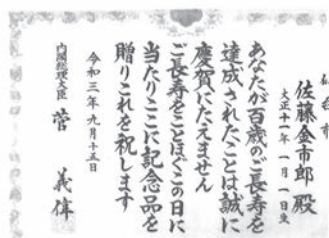
百寿のお祝いを頂きました



五ツ橋クラブ 佐藤 金市郎

先に、NTT社長様から白寿のお祝いをいただきました。またこの度は百寿のお祝いを内閣総理大臣から祝詞状と銀杯を、宮城県知事と仙台市長、町内会長から祝詞とお祝いを頂きました。これひとえに皆様方のお支えがあったればこそと感謝し感銘しお礼を申し上げます。

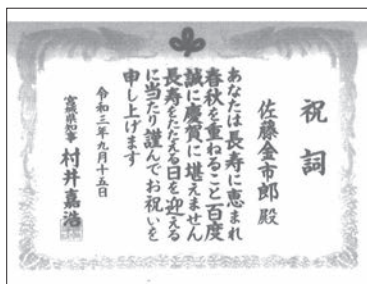
百年の春夏秋冬の移り変わりが走馬灯のように想いだされます。昭和の初期は



内閣総理大臣からお祝い



宮城県知事からお祝い



仙台市長からお祝い

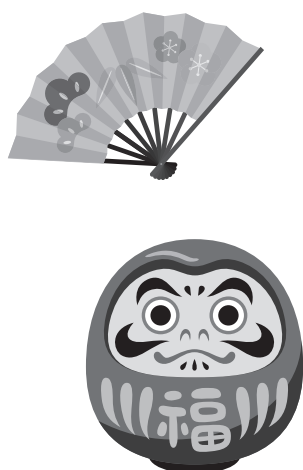
凶作、不況に非常時日本といわれ、やがて満州事変、日支事変、太平洋戦争そして終戦、食糧難とインフレに苦しみ、今日の経済大国になったことの変遷を想うとき感無量であります。

省みれば、小学校以来の学業は無病無欠席、公社・通信印刷（株）通じての約60年も無病無欠勤でした。よくもこれまでと自分で自分を賞めています。

今、毎月かかりつけ医の検診を受け、先生からは「塩辛いものは食べるな」「風邪ひくな」「転ぶな」と言われくれぐれも気をつけています。

日頃は、テレビの「バスの旅」「汽車の旅」「秘境の旅」もので旅行気分を味わい、「クイズもの」にも挑戦し、また時事問題の判りやすい月刊誌「will」「hanada」を読破して退屈のない毎日を過ごしています。

みなさまのご健勝をお祈り致しお礼を申し上げます。



白神山地植樹活動に参加して



千秋クラブ

伊藤 輝男

令和3年10月9日、10月とは思えない陽気の秋晴れの下、NTT秋田支店主催「ブナの植樹活動」に、木村支部長と共に参加しました。NTT秋田支店前を大型バスで出発し八峰町の現地に到着。

現地ではNPO法人白神ネイチャー協会の方々が、ブナの苗や必要な器具を準備し、我々を迎え入れてくれました。

松浦NTT秋田支店長の開始挨拶後、総勢30名で手分けしながら100本の苗を植樹し、更に苗の側に杭を立て、各人それぞれの思いや願いを込めたメッセージを記し目印としました。

本施策は「SDG

SDGsとは、「Sustainable Development Goals」の頭文字を取った言葉で、持続可能な開発目標を意味します。簡単に言うと「世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を、世界のみならず2030年までに解決していこう」という計画・目標のことです。



苗を 植樹し杭を立てる…



白神山地 植樹活動
参加の皆さん

「s」の目標の1つである環境保護活動の一環として企画されたもので、近頃よく聞く言葉で、中々実感が沸かないものであった「SDGs」も、今回の体験を通して身近に感ずることができ、地球環境にやさしい取組み活動に微力ながらも貢献できたかな？と思います。この有意義な活動は継続することがとても大事であるとの思いを強く感じ、今後も機会があれば又、協力したいと思いました。

会員の皆様も機会があれば参加し、清々しい気分を味わってみてはいかがでしょうかでしょう。

太極拳と出会って



千秋クラブ

葛野 新悦

今から21年前、現役バリバリの時、突然腰痛になり、秋田市内の整形外科病院へ通院していたときに妻から太極拳が腰痛に効果があるみたいだよ、と言われ早速入門したのが「楊名時太極拳」。

この太極拳は1960年に楊名時師家（中国武門出身）により創始され、日本で指導・普及されたものです。その極意とは「調心」「調息」「調身」意識、呼吸、動きの3つをひとつにしていき、大宇宙と一体となること。次に大事なのは呼吸です。太極拳の呼吸の基本は、息を吸うときは鼻から吸ってお腹をふくらませ、吐くときに鼻から吐いてお腹をへこませる腹式呼吸です。できれば「8秒吸って16秒吐く」この太極拳のお蔭で、私の腰痛もこれ以上悪くならずいい状態を保っております。



大宇宙と一体になる太極拳

10年前に師範を取得し、週2回太極拳教室で生徒を指導しております。

早々の新型コロナウイルスの収束を願う



千秋クラブ

齋藤 和雄

退職して12年。70歳を過ぎた頃から内臓と腰が悪くなり、特に腰は長い歩行に難儀しております。猛威を振るっている新型コロナウイルスは、1年半たつてようやく感染者数が減少し収束が見えてきたのかな？と感じている。

この間、高齢者の私は秋田県内に居れば大丈夫と高をくくっていたが、昨年の夏は自宅近くの飲食店からクラスターが発生。首都圏などでは病床逼迫などから自宅療養者の死亡報道が連日テレビ等であり、急にコロナの恐怖を身近に感じた。

新聞などでは、冬には第6派が来るとの報道もあり、改めてコロナウイルス感染防止徹底のため、3密の回避、不織布マスクの着用と手洗い、さらに大人数・長時間の会食を避け、県外往来は自粛するなど心を掛けることも、治療用飲み薬の開発が加速されることを願いながら、もう暫くは日常生活の変化を我慢し、以前の生活に戻ることを祈っています。そして、また、旧交を温めたいと思っている今日この頃です。

ラグビーとの出会い



秋田県北地区電友会

佐藤 喜美男

スポーツは身体を動かし、走る事から始めると教えられ、中学時代は陸上部に籍を置き3年生の時キャプテンを務めた事から高校生活も陸上を続けようと昭和38年4月能代商業高校に入学しましたが、残念ながら部員不足のため廃部となっておりまして。どの部に入学しようか思案中の時、同時期に赴任してきた中村先生がラグビー部を発足させ先生から毎日のように勧誘されたのでした。勧誘理由は佐藤の兄貴は能代工業のラグビー部で素晴らしい選手であったとのことでしたが、自分には兄はいないと言っても聞く耳はもってくれませんでした。ラグビー、ラグビー、ラグビー、と毎日聞かされてもどんなスポーツなのか見当もつかず、1度練習を見る事で先生を納得させたつもりでしたが、見学に行った時点ですでに入部させられており監督の尻にはまっていた。当時、秋田県北地区のラグビーは大館鳳鳴高校、能代工業

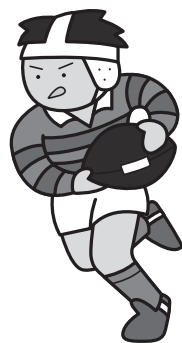


今も現役のラグーマン

高校、発足したての能代商業高校の3高でした。(大館工業は後に発足)

発足時の部員数は2年生17、18名、1年生10名位。誰もルールを知らず監督が居ない時は遊び半分の練習。しかし練習が始まると、野球場(グラウンド)の隅で楕円形のボールを追い、スクラムは100メートル往復と過激な練習の毎日でした。能代工業と合同練習、練習試合、ミーティングで徐々にルールを覚えることでラグビーが面白くなり、2年生部員が各種大会に出場することとなりました。ラグビーは男のスポーツ(現在は女子も盛ん)魂と魂のぶつかり合い、肉体と肉体のぶつかり合いと教わり、私は1年生から試合に出ましたが最初の頃はボールは回ってこずデフェンスのみの試合でしたが、そこにはラグビーに夢中になって行く自分がありました。卒業後地元で就職したことからコーチに就任と同時に仲間を集めてクラブチームを結成、ラグビーが生活の一部となり74才の現在も秋田不惑チームの一員で楽しんでます。

昔、昔の想い出を文章にしてみました。



日々思うこと



秋田県北地区電友会 伊藤 良子

70代も後数年、体力・気力・思考力等、歳を取るってこんな事か、と感じるこの頃、世の中、コロナ禍、地球温暖化、核云々等、当たり前前って何だろう？私の当たり前は現状維持と認知症予防です。その為、①やる事がある②行く所がある③会う人がいる事です。

毎日の家事労働、新聞を読む、一行日記を書く、町内の老人会のお手伝いは月3回のサロン、健康体操です。NPO支援のサロン月1回参加、ウォーキング兼買物、理科勉強の家庭菜園が私の日課です。

毎日の弁当作り、食事の世話をさせてくれる家族に感謝し、3度のご飯を美味しく食べ、自分の足で歩ける自分を自分で褒めて、今日を大切に過ごしたいと思うこの頃です。

◆会友コーナーへの投稿について

◎他紙等への二重投稿はご遠慮願います。

◎随想コーナーへの投稿については誌面の都合上、左記内容にご協力をお願いいたします。

○掲載・・・年1回

ただし、投稿数が多い場合は次号に持越し

地方本部ホームページ リニューアルのお知らせ



令和3年12月から東北地方本部のホームページをリニューアルしました。URL(denyutohoku.com)はこれまでと変わりません。お気づきの点がありましたらお知らせください。会員の皆様からの情報やご意見・ご要望を反映して随時更新していきます。

～電友会はこの先の充実した人生をサポートします～

電友会東北地方本部 TEL:020-212-1443
〒994-0519 仙台市青葉区五橋3-2-1 NTT五橋第2ビル (1F)

トップページ 地方本部の活動 みんなの広場 役員/幹事 エンジョイライフ 各種手紙等 リンク

お問い合わせ

宮城支部 福島支部 岩手支部 青森支部 山形支部 秋田支部

トップページ

<事務局から>

ホームページをリニューアルしました。お気づきの点がありましたらお知らせください。皆様からの情報やご意見・ご要望を反映して随時更新していきます。

お知らせ

会員の皆様から情報の提供をお待ちしています。なお、R3.11月以降の新聞掲載記事については、新聞社等に著作権利用の申込みを申請し承認が得られた場合掲載することとします。R3.10月以前の記事は削除させていただきます。

月 日	内 容
2021.10.09	五ツ橋クラブ仙台博覧会が同北新報に掲載されました
2021.10.08	五ツ橋クラブ盛岡支店が同北新報に掲載されました
2021.09.09	五ツ橋クラブ秋田支店が同北新報に掲載されました
2021.08.30	五ツ橋クラブ乳井町支部、松谷博氏が同北新報に掲載されました
2021.07.27	五ツ橋クラブ藤田康也氏が同北新報に掲載されました
2021.07.26	会報第99号(令和3年6月号)を発行しました
2021.07.19	五ツ橋クラブ会員の報告「私は元気です」を発行しました
2021.07.02	五ツ橋クラブ仙台博覧会が同北新報に掲載されました
2021.06.11	五ツ橋クラブ仙台博覧会が同北新報に掲載されました
2021.05.20	東北地方本部の役員改選がありました
2021.02.28	五ツ橋クラブ仙台博覧会が同北新報に掲載されました

バックナンバー

電友会会報

東北電友会会報第99号(R3.8)を発行しました。
・随時会報の原稿を募集しています。→ 投稿はこちら

お知らせや
会報の新着・
バックナンバーを
見やすくしました！

さっそくアクセス！

電友会東北 検索
denyutohoku.com

とさせていただきます場合があります。
○字数・・・1200字以内厳守
紙面の都合上、調整させていただく場合も
ありますのでご了承ください。
○次回締切り・・・令和4年5月20日厳守



でんでんみちのく 川柳コーナー

福島地区電友会

高橋 敬一

パラ五輪力が入り足をつり
「親ガチャ」に思いあたるふしもあり
いいかげんマスク外していい「コロナ」

弘前地区電友会

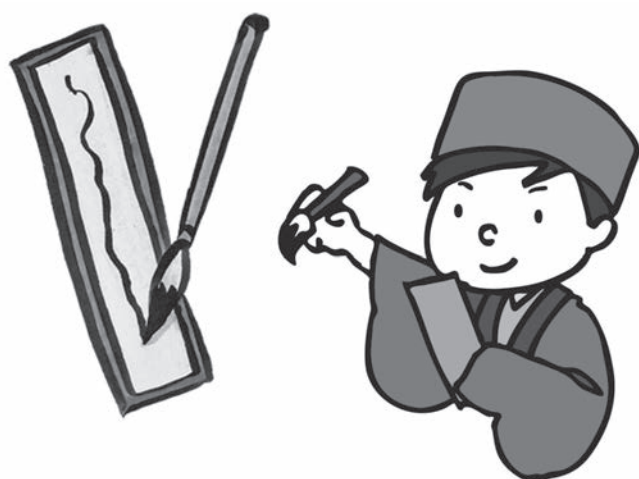
ゆきやなぎ

反り返る「極楽とんぼ」 充電中
身を返りて齢はすでに捨てている
捨てるものが増えても捨てぬ好奇心

千秋クラブ

高橋 幸雄

久しぶり街での出会いデスタンス
いつの間に肩を並べる散歩道
月を愛で炭坑節を口ずさむ



◎投稿は紙面の都合上、一人3句までとさせていただきます。多数投稿されている場合は勝手ながら編集担当で選定いたします。

お題は自由です。
お気軽に
応募ください！

会報編集委員会では会員の皆様からの原稿を募集しております。

でんでんみちのく川柳コーナー

○川柳

〈お一人3首(句)以内※〉

※多数投稿されている場合は勝手ながら編集担当で選定いたします。

お題は自由です！
お気軽に
応募ください！

【お問合せ・連絡先】

電友会東北地方本部

▶ 電話 (022) 212-1443 ▶ FAX (022) 212-1444

▶ E-mail : keyaki@cocoa.ocn.ne.jp

NTT東日本から退職者の皆さまへ

■長寿のお祝いについて（勤続20年以上の退職者対象）

NTT東日本社長からのメッセージを添えた「カタログギフト電報」と花を贈呈させていただきます。

長寿祝いの種類	贈呈品
喜寿（77歳）	カタログギフト電報+花 （1万円相当） （5千円）
米寿（88歳）	
白寿（99歳）	

（注：年齢は満年齢でNTT東日本が把握し贈呈しております）

■弔慰金の取扱いについて（勤続20年以上の退職者対象）

NTT東日本から以下のとおり香典をお贈りしています。

本人・・・30,000円

配偶者・・・10,000円

※贈呈期限については、長寿お祝いは該当年齢の誕生日から
弔慰金は死亡の事実が発生した日から、それぞれ2年以内となります

長寿のお祝いおよび弔慰金に関するお問合せは
NTT東日本-東北 総務部 社員サービス担当へご連絡ください
TEL：022-281-8716
Mail：obfuhou@east.ntt.co.jp

◎表紙写真の紹介

シリーズ 活き活きと

仲間と集う 明日も共に

今回は宮城の仲間の活動紹介です。

公園の清掃、通学児童の見守りや横断歩道の誘導、子供たちのテニスの講習などボランティアとして地域貢献している会員たちの姿、またコロナ禍の中でも工夫しながら活動しているサークルの皆さん、東京2020の聖火ランナーとして無事完走した会員の姿もあります。笑顔で走る姿に勇気づけられた方も多かったと思います。そんな活躍する仲間の姿を仙台藩祖伊達政宗公の兜と共に表紙にしました。

杜の都の冬を明るくする光のページェント、樺の枝々に光の花が咲きました。春には仙台にある神社の山野草公園にイワウチワが芽吹きます。厳しい冬の先にある山野草たちが咲く春が待ち遠しいですね。

また、今年はコロナ禍で中止になった東北の祭りが復活し、疲弊した2年間で吹き飛ばすように祭りを楽しめる年になるといいなあと願っています。

次号は福島です。仲間と集う活き活きした姿を楽しみにしています。

(写真提供／電友会宮城支部)

●●●編集後記●●●

新年おめでとうございます。

今回から編集子交代しました。よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスの影響で活動もままならない日々が続きますが、せめて紙上での交流だけは絶やすことなく続けていきたいと思い、90号は「紙面による賀詞交歓会」の特集を企画しました。100名もの会員、賛助会員の皆様から新年のメッセージをお寄せいただき、感謝申し上げます。

コロナ禍という厳しい環境のなかでも、皆さん知恵を絞りながら趣味やサークル活動で活躍されていること、新年を迎えての抱負、健康への気遣いなどから、今日という日を明日へと繋いでいる様子が伺えました。賛助会員の皆様もコロナ禍を乗り越えるための工夫や立ち向かう姿勢が感じられます。

また、コロナ禍にあって各地区の活動がままならず、電友会だよりの情報が少ないように思いますが、一部の地区では工夫をしながら作品展の開催や屋外活動の再開など徐々に動き始めております。

今年の干支「寅」には動くという意味があるとのこと。巣籠りから抜け出して、再

び活動が活性化する年になることを期待しております。

一部に誤記、脱字等不適切な箇所があるかと思いますが、未熟な編集子に免じてお許しください。また紙面の都合上、一部添削させていただいた箇所もありますので、併せてご了承願います。特集号の発行にご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

◆90号の巻頭言は、NTT東日本執行役員宮城事業部長様にお願いました。心より感謝申し上げます。

◆次号(91号)会報について

・発行時期 令和4年8月1日

・原稿締切 令和4年5月20日(期日厳守)

◆次号(91号)の巻頭言は、NTT東日本福島支店様、電友会福島支部にご協力をお願い致します。

東北電友会会報 第90号

令和4年1月1日発行

〒984 8519 電友会東北地方本部
仙台市若林区五橋3-2-1
NTT五橋ビル内

電話 022-2112-1443
FAX 022-2112-1444
印刷 株式会社 仙台紙工印刷